

留学生は“日本”をどう見たか —2014年度 岐阜大学日本語・日本文化研修留学生の日本研究発表会—

いま、外国から来た人たちは、とても身近な隣人です。彼らは、日本の社会・文化をどのように見て、どのように感じているのでしょうか。韓国・スウェーデン・タイ・中国・ニュージーランド・ベトナムから岐阜大学に留学している日本語・日本文化研修留学生の1年間の研究の成果を発表します。

「日本語・日本文化研修留学生」とは

岐阜大学留学生センターは、毎年10月に日本語・日本文化研修留学生（略称日研生）を迎えます。日研生は翌年8月までの約1年間、日本語と日本文化について学び、その総仕上げとして修了論文を執筆します。論文のトピックは、学生一人ひとりが自分の興味のあるものを選び、教員の指導を受けながら論文を完成させます。岐阜大学の日研生コースは、2001年度に1期生を受け入れ、今回研究発表をする学生たちは13期生となります。彼らの研究成果を、ぜひ岐阜の皆様にお聞きいただきたいと考えております。



日時 2014年8月3日（日）13:00～17:00（開場 12:30）

会場 岐阜大学サテライトキャンパス（スカイティング37 東棟4階）

発表者・発表題目（仮）（姓五十音順）

グエン・ゴック・タン・タム（ベトナム）
高美景（こみぎよん・韓国）
江洋（こうよう・中国）
レネイ・ジューリアン（ニュージーランド）
張思思（ちょうしそ・中国）
アダム・フェルト（スウェーデン）
ニクラス・ブロムベリ（スウェーデン）
楊心怡（ようしんい・中国）
ルアンシュアムアン・ジェンチラー・（タイ）
レ・ティ・タン・タオ（ベトナム）

※発表順ではありません

日越女性の社会進出の変遷
韓日笑芸の盛衰
災害と多文化共生
日本とニュージーランドの庭園の比較
海女の仕事と現状
おまえに本をクレル
徒弟教育は必要か
オノマトペにおける日本語と中国語の比較
長良川鵜飼の文化戦略
ベトナム労働力輸出と研修・技能実習制度



参加費：無料 定員 80名

申し込み：不要（当日直接会場へお越しください）

駐車場：有料（スカイティング37）

問い合わせ先：岐阜大学留学生センター

電話：058-293-3392

岐阜市立図書館（本館）電話：058-262-2924

主催：岐阜大学留学生センター 共催：岐阜市立図書館

(このポスター・ちらしの作成には、岐阜総合学園高等学校環境テクノロジー系列の生徒の皆さんにご協力いただきました)